



日本美容皮膚科学会
Japanese Society of Aesthetic Dermatology

第42回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会

ランチオンセミナー 17

光治療、その先のステージへ ～IPL治療の先駆者が語るスマートBBLテクノロジー～

2024年9月1日(日) 12:05-13:05

第8会場

座長



秋田 浩孝 先生

藤田医科大学ばんだね病院皮膚科 准教授

講演 1



根岸 圭 先生

ウェルクリニック 院長

IPL治療の新たなステージ

～ BBL®Herolによる痛くないIPL治療～

講演 2



PATRICK BITTER 先生

ADVANCED AESTHETIC DERMATOLOGY 院長

FotoFacial™開発者

最大の効果を引き出す

最先端光治療とさらなる可能性

略歴

1998年東京女子医科大学医学部卒業、学内複数の附属施設で勤務、主として美容治療に従事。

2012年藤田保健衛生大学皮膚科学講座 博士号取得。東京女子医科大学附属青山女性医療研究所、成人医学センター講師を経て、2021年ウェルクリニックを開院。

・IPLによるリジュビネーション治療を日本に広めた医師のひとり

2001年にアジアで初の論文を発表、以降、IPLやレーザー機器を用いた臨床研究、学術報告多数。

・アジア人の皮膚に適した治療機器の開発に従事
IPL、ピコセカンドレーザー機器の設定開発に携わり、BBL®についても一部のフィルターやアダプターの追加に関与している。

IPL治療の新たなステージ

～BBL®Heroによる痛くないIPL治療～

IPL(Intense Pulsed Light)によるリジュビネーション治療は、Bitter医師が開発しPhotoFacial®と名付けた治療である。演者はこれを習い日本での普及に努めた医師のひとりとして強い思いがある。2000年頃のこと、当時は顔全体のリジュビネーションを低侵襲で行う概念が確立されておらず、懐疑的に見られることもあったが、現在まで定番治療として用いられている。今回は多数の臨床研究と約25年のIPL治療経験から、BBL®Hero(サイトン)の高い性能と有効性を紹介する。

IPLによるリジュビネーション治療は加齢皮膚の様々な皮膚変化を同時に改善させる。演者はこれに自身が考案した「二段階照射」を勧めている。1段階目に大きなスポットサイズで顔全体に質感・弾力・くすみ・赤みなどを改善させる目的で照射を行い、2段階目に積極的な設定に変更、小さなスポットサイズで色素性・血管性病変に追加照射を行う。波長帯、パルス幅などが可変で自由度の高い機種ではこの2段階目の照射が他機種と比し格段に効く。

BBL®Heroでは4Hzという高速で1段階目の照射が可能、低出力で複数パスの照射を行うことで「痛くない照射」が実現している。この照射法は高性能の機種ゆえに可能となるものである。加えて、昨年、ごく画期的な自動照射法までも開発された。IPL治療が新たなステージへ達したことが実感できる

BBL®Heroについて、時間の許す限り具体的にお伝えしたい。

略歴

世界的に有名な認定皮膚科医であり。カリフォルニア大学で生物学を最高の成績で卒業した後、スタンフォード大学医学部で医学の学位と皮膚科のレジデンスを修了。その後、カリフォルニア州ロスガストとビバリーヒルズにてAdvanced Aesthetic Dermatologyを開院。

・FotoFacial™施術法の発明者

IPLを使用して老化した肌を若返らせる非外科的治療法であるFotoFacial™施術法を発明した。この技術は美学皮膚科の分野において革命的なものであり、彼はこれまでに40,000件以上の治療を行い、数千人の医療従事者にその技術を指導している。

・Broadband Light (BBL)治療の先駆者

Dr. Bitterの研究により、BBLを用いたFotoFacial™治療は、遺伝子発現の変化を通じて老化プロセスを遅らせることが可能。この技術により、皮膚のリジュビネーションがこれまで以上に効果的に行われるようになった。

最大の効果を引き出す

最先端光治療とさらなる可能性

本セミナーではアメリカで多くの方に受け入れられているBBL(ブロードバンドライト)治療について、遺伝子研究についての論文によるエビデンス、症例写真による臨床結果をもとに、アジア人(特に日本人)の肌に対する安全性と有効性についての検証結果も含めて紹介する。

また、2020年にBBLの進化版として発表されたBBL Heroのさらなる有効性と安全性についても理解を深めていただき、日本においても本治療がより広まることを期待している。

加えて、BBLのみの治療だけではなく、現在、海外でより高い相乗効果が期待できると評価の高い1927nmのフラクショナルレーザーとの併用治療についても紹介する。

BBL Heroはさらに進化をし、BBL Heroicというテクノロジーが誕生した。本年4月より米国を皮切りに、世界各国で発表される予定の同テクノロジーについてもBBLの歴史を交え、本セミナー内で概要を紹介する。